

※本書と同じものは大会議室の設備操作卓の上にあります。







## 当施設をご利用いただきありがとうございます。

ご利用前に下記の事項をお読み下さい。

1. 鍵について	P2
2. 机、椅子、ホワイトボードについて	P3
3. 空調について	P4
4.照明について	P5•6
5. 音響について	P7~12
6. スクリーンについて	P13
7.壁面ホワイトボードについて	P14
8. ブラインドについて	P15
9. 映像について	P16~22
・プロジェクター(VP)等の使用について	
※プロジェクター利用の説明は、「大会議室プロ	ジェクター
のご利用方法」もご参照下さい。	
10. 看板について	P23
11. 電源について	P24
12. その他について	P25

13.設備・機器の故障かな?! P26

1. 鍵について

①部屋の鍵は、1階受付「管理事務室」カウンターにて 受け取り部屋の鍵を開けて下さい。

(鍵はご利用時間の30分前に貸し出しています。)
 ②ご利用を終えて部屋を出られる時は、窓が閉まっている事を確認の上、部屋のドアを全て施錠して、1階受付「管理事務室」に戻して下さい。



## 2. 机、椅子について

①机、椅子は、基本的には写真のとおりのスクール形式の

#### 配置です。

② 移動してご使用になった場合は、元の配置に戻して下さい。

③椅子は20脚まで追加出来ますが、机の追加は出来ませんので

## ご了承下さい。



3. 空調について

①冷房、暖房が必要な場合は、窓側にあるクリーム色の ボックス内のファンコイルの風量切り替えスイッチを入 れて下さい。





冷暖房スイッチ

②上記ファンコイルを入れても、冷房や暖房の効きが 悪い場合は、管理事務室にご連絡下さい。

(内線 100番、101番、113番、114番)

4. 照明について

## ①部屋全体を明るくする場合

正面ステージに向かって右側の設備操作卓<u>赤枠部分の蛍光</u> <u>灯スイッチ</u>を入れると緑の表示灯が赤の表示灯となり、部 屋全体の天井蛍光灯が点灯します。



②スクリーンに映像を投影する場合

<u>調光操作部の主電源</u>を入れて、各フェーダーを操作して下 さい。

<u>この操作部で点灯したもので、不要なものは消して下さい。</u>



まず、この各フェーダーを全て目盛の10迄、上げて下さい。一番右側のフェーダーはマスターフェーダーで他のフェーダーの親となるものですので、このフェーダーを上げ下げする事で、明るくなったり暗くなったりします。映像を投影する場合は、左から1番目と3番目のフェーダーを目盛0迄下げて使用して下さい。

# 5. 音響について

## ①<br /> 設備操作卓下側の電源を入れて下さい。



②スピーカー音量調整フェーダーを目盛5迄上げて下さい。 (目安は5ですが、聴感上で調整して下さい)



③演台の上にある有線マイクと卓上スタンドは、施設料金 に含まれていますので、ご利用下さい。

ご利用の際は、音響設備電源を生かした後、演台マイ クのマイクコードを壁マイクコンセントに接続し、その 後、マイクの手元スイッチを入れて下さい。





ここが壁マイクコンセントです。 ここにマイクコードを接続して下 さい。

※ここで、ご注意していただきたい事は、このコンセントは接続しますとコードが抜けないようにロック機構がついていますので、コードを抜く時は上の金具を奥に押してコードを抜いて下さい。

# 大会議室マイクコンセント配置図



④ワイヤレスマイクは音響設備電源が入っていれば、手元 スイッチを入れてご使用になれます。

⑤ブルーレイプレイヤー、パソコン等の音を拡声する場合

は、操作卓内の映像スイッチャー切替選択ボタンで拡声 したい機器を選択して下さい。 スイッチャーの取り扱い説明につ いては、P19を参照して下さい。 音量は、下の写真のSWのつまみとスイッチャーの

AUDIO VOLUME で調整して下さい。

	この2箇所の	つまみヴォリ	ュームで音量調	周整を行って	下さい。		
Panasonic PC 切らない	FUNCTION	CHANNEL MEMORY	PARA ETER RAMSA MENU FREQUENCY	SONUPEAK COMP PEO		27 Band EQ LIMITER	LEVEL
Ponaso		MONO 2 2 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4	SW RAASA		STEREOO VARU LINE R	ur mio our 2- Audio	SUB OL
	NOWER IMAGE ILS	The         The           NEUTANI         NEUTANI           NEUTANI         NEUTA		ERN VANOOF Constanting Consta		ALOOD VOCUME STATE NO NO NO NO NO NO NO NO NO NO	
-	- 12 HB HB 146 24 96 52 (17 53 4	*					
	この部分が機器 音と映像どちら	選択ボタンで も選択した機	す。拡声したい 器となります。	∩機器を選択 ─	して下さい	•	
<ul> <li>電源:</li> </ul>	立地地域対策交付金事美	ž		(EDVA)	例部	え力	
③ <mark>パソコン →</mark> 接続			P C - 2 0 PC-28.2				
	この差し込みロI ミニステレオコ・	こパソコンから ード10mは、	らのミニステレ 管理事務室で	·オプラグをノ 「貸出をしてい	、れて下さし います。	) <sub>0</sub> -L67	

6. スクリーンについて

スクリーンは大会議室では標準設備になっています。 ご利用の際は、電動スクリーン操作スイッチ▼にて スクリーンを降ろしてご利用下さい。



# 7. 壁面ホワイトボードについて

ステージ背景の壁面は、ホワイトボードです。



ホワイトボードマーカーは、 部屋の鍵をお渡しする時にケ ースに入れて、黒・赤・青の 三色を貸し出しています。 ホワイトボードが壁面の物と 常設1枚で不足する場合は、 施設の使用申込時に申込していただくか、 当日管理事務室にご連絡下さい。 数量に限りがありますので、当日要請の 場合は対応出来ない事があります。 8. ブラインドについて

ブラインドは手動操作です。

ブラインドの操作ヒモで羽の角度を調整して明るさを コントロールして下さい。





9. 映像について

ご利用前、当日のお申込でプロジェクター(VP)、スライ ド機、オーバーヘッドカメラ(OHC)、オーバーヘッドプロ ジェクター(OHP)の映像をスクリーンに投影してご利用す る事が出来ます。

①プロジェクター(VP)をご使用される時は、音響・映像操 作卓(正面ステージに向かって右側の白い大型の机)の 電源を入れた後、貸し出したプロジェクターリモコンの 電源ボタンを押して、VP 電源を入れて下さい。 P7・8の5.音響についての電源を入れる写真をご参照下さい。 このON ボタンを 電源を切る場合は、 OFF 押して下さい。 OFF ボタンを押す ധ と画面に電源を切り ZOOM SHIFT ますか、聞いてきま すので、はいを選択 ENTER リモコンを操作する して、ENTER を押 して下さい。 場合は、リモコンを ON SCREEN プロジェクター本体 RGB 1 RGB 2 DVI-D に向けて下さい。 VIDEO S-VIDEC 選択 パソコン等の映像が STATUS DEFAULT FUNCTION 映らない場合は、 1 2 3 このHDMIボタン 4 5 6 選択ボタンを押して 8 . 9 7 下さい。 AUTO ID SET 0 大会議室 ロジェクタ

②次にプロジェクター本体の電源モニターが赤色から緑色 に変わった事を確認して下さい。



ご使用後は VP 電源を先に切り、約3分冷却時間(電源表示ランプが 緑からオレンジそして赤に変わります)を取ってから、 設備操作卓電源を切って下さい。 ③電源モニターが緑色に点灯した事が確認出来たら、投写 したい機器を設備操作卓の VP 切替選択ボタンにて選択 して下さい。

Panasonic 「「」」」 <sup>Re</sup> 切らない」	FUNCTION CHANNEL MEMORY	PARAMETER RAMSA MENU FREQUENCY PUSHENTER/FAST	SONLPEAK COMP PEQ NOTI	CH DELAY 27 Band EQ LIMITER LEVEL
Panasonic で <mark>切らない</mark>			en mono sua	STERED OUT MONO OUT SUB O
POWER IMA OFF SEAM				ACCENT ACCENTACENT ACCENTACENTACENTACENTACENTACENTACENTACEN
1 10 10 12 10 10 10 10 10 11 11	W - 25 17 - 22 - 44 ME	Partitioner		
フルーレイブレ	イヤー (DVD·CD時生できま)	-	нО	ne
電源立地地域対策	交付金事業		(HDMI)	[外部入力]
E	P C - 1	<u>РС - 2</u> О РС - 28.27		00
Panasonic Fower 1218	C-AC OUTPUT	RAMSA		Nation Na Banazan Power Controller WU-L67
この部分が∨	/P 切替選択ボタン	ンです。投写し	たい機器を選	沢して下さい。

※ブルーレイプレイヤーは設備操作卓の下側に収納されていますので、映像素材を入れて、 ご使用下さい。<u>(ビデオデッキをご利用希望の方は管理事務室にお問い合わせ下さい。)</u>



④パソコンの映像、ブルーレイ等の映像は、 操作卓上のディスプレイモニターで確認出来ます。



#### スイッチャーの説明(IMAGENICS SL-61C) ■プロジェクターの映像が出ない、または音が出ない場合は、下記の内容を ご確認ください。 3 (1)4 IMAGENICS ①電源スイッチ (POWER) 電源表示・・・緑色のランプ点灯 ②入力選択スイッチ(INPUT SELECT1~6) このスイッチャーに接続された入力信号のどの信号を出力するかを選ぶためのスイッチです。 スイッチの発光色は以下の状態をあらわしています。 オレンジ色に点灯しているスイッチ 映像信号と音声信号の両方が選択されている入力チャンネル (通常利用はオレンジ色状態でご使用下さい。他の色の点灯の場合は、点灯状態でボタンを押すとごとに色が変わり <u>ます。)</u> 緑色に点灯しているスイッチ 映像信号が選択されている入力チャンネル 赤色に点灯しているスイッチ 音声信号が選択されている入力チャンネル 点灯していないスイッチ 何も選択されていない入力チャンネル ③映像・音声切り替えモード選択スイッチ 2の入力選択スイッチを操作した時に、映像と音声をどのように切り替えるかを選択するためのスイッチです。 このスイッチを押すごとに切り替えモードが切り替わり、発光色がオレンジ→緑→赤と変わります。 スイッチの発光色は以下の切り替えモードを表します。 オレンジ色に点灯している時 映像と音声が連動して切り替ります (通常利用はオレンジ色状態でご使用下さい。) 緑色に点灯している時 映像のみが切り替ります 赤色に点灯している時 音声のみが切り替ります ④音声調節ボリューム 音声出力は、現在選択している入力チャンネルの音声と、補助(AUX)入力チャンネルの音声をミック スして出力します。このボリュームを押すごとに横にある音量調節モードを表示する LED の色が変わり、 音量調節モードを選択することができます。 オレンジ色に点灯 選択入力と補助入力をミックスしたあとの出力マスター音量を調節する 緑色に点灯 現在選択している入力チャンネルの音量を調節する (通常利用は緑色状態でご使用下さい。) 赤色に点灯 補助入力の音量を調節する ボリュームをまわすと現在の音量調節モードにしたがって音量の調節をすることができます。

ハリュームをより9と現住の百重調則モートにしたかって百重の調則を9ることかできよ9

⑤パソコンの映像をプロジェクター映す場合は、 アナログ出力Dsub15ピンかデジタル出力のHDMI等を Dsub15ピンコードかHDMIコードで入力パネルに接続 して下さい。





注目!!

HDMI出力のある機器をご利用の場合は、HDMI入力にアナログコンポジット出力の機器をご利用の場合は、外部入力に差して、VPの切替選択ボタンで選択してご使用下さい。



## ⑥映像が映らなかったら、次の事を確認して下さい。

パソコンの映像が映らない原因の一つに解像度の設定値が、設置しているプロ ジェクターで認識出来ない設定値になっている事が考えられます。

この場合、パソコンの解像度を変更してみて下さい。

ご使用のパソコンのOSが Windows 7の場合

STEP1

待ち受け画面のアイコン以外のところで右クリック →

画面の解像度(C)を左クリック

STEP2

ディスプレイ表示の変更画面になりますので

解像度(R) 欄の1024×768 (推奨値)以外の場合は、取り合えずこの 推奨値に変更して下さい。

また、映らない原因の一つにディスプレイ形態の設定がありますので、次の設 定も行って下さい。

STEP3

複数のディスプレイ(M)欄の▼を押すか プロジェクターへの接続(青字)を左クリックすると コンピューターのみ、複製、拡張、プロジェクターのみの選択画面が 出てくるので、複製を選択し一番下の適用を左クリックして下さい。 但し、パワーポイントで発表者ツールを使用している方は、拡張を選択して 下さい。

STEP4

このディスプレイ設定をそのままにしますか? 変更を維持する(K) 元に戻す(R)は、変更を維持する(K)を選択して 下さい。

約15秒間放置するともとの解像度に戻りますので、ご注意下さい。

10.看板について

大会議室には、看板枠とその昇降装置が設備されています。





看板枠昇降装置は、設 備操作卓側よりステー ジ裏通路に入ると、左 側にあります。左側に 廻すよるたのので きますし、右側に辺 さますっていきます。 看合は、ステージに安 し、大子のの方を必ず配置 し、た業して下さい。 11.電源について

大会議室では、壁の平行コンセントと床のコンセントを 合わせて、20A(2Kw)3回路で合計 6Kw 迄、使用出来 ま

すが電源をご使用される場合は、事前にお申込下さい。

また、大型の電源取り口として単相3線 150A が設備 されていますので、ご利用をご希望される方は管理事務 室にお問い合わせ下さい。



(平行コンセントの位置については、別紙「大会議室机配 置図」を参照して下さい。) 12.その他について

①受付用テーブルは 2 本ありますので、部屋の前にてご
 使用下さい。(部屋の前の廊下に置いてあります。ご使用
 後には所定の位置に戻して下さい。)



13.設備・機器の故障かな?!

よくあるお問い合わせ

①マイクの音が出ないのですが?

設備操作卓の下側の電源を入れましたか?

(P7からP12を参照して下さい。)

②プロジェクターの映像が映らないのですが?

A.ご利用日の前日迄に申込いただくか、当日鍵を受け取ら

れる際にお申し出下さい。(予めお申し出がある場合は、

プロジェクターのリモコンとブルーレイプレイヤーの

リモコンを配備します。)

B.リモコンでプロジェクターの電源を入れましたか?

(P16~P22 をご参照下さい。)